

広島市植物公園 見どころ案内

アワコガネギク (キク科)

黄花が密集して咲いています。京都東山の菊谷に自生地があることから、別名キクタニギクともいいます。

ダルマガク (キク科)

日本海側の海岸の岩場に生える多年草です。葉はピロード状の毛で覆われていて、こんもりとした株になり、乾燥や強い風に耐えます。薄紫色の花が咲いています。

寒蘭展

～11月19日(木)

展示温室が花の香りに包まれています。葉姿や鉢との調和にも注目です。

[展示温室にて]

スズランノキ

(ツツジ科)

北アメリカ原産の落葉樹。春に咲く白い花がスズランの花に似ているためこの名がついています。紅葉が美しく、世界三大紅葉樹の一つとされます。

巨大ハンギングバスケット

ハポタンでバラの花束をイメージしています。その他にストック、エリカなどを使っています。

[日本ハンギングバスケット協会 ハンギングバスケットマスター作]

蘭花譜展セレクションⅡ

～12月23日(水)

竹鶴政孝とともにニッカウキスキーを創業した加賀正太郎による蘭の木版画集です。浮世絵の技法を用いた精密な描写です。

[展示資料館1階展示室にて]

コダチダリア (キク科)

メキシコ・中南米原産のダリアです。5m以上に伸びて、うす紫色の花が咲き始めました。皇帝ダリアとも呼ばれています。

グランサムツバキ (ツバキ科)

香港原産で、直径15cmもある大きな花です。白い花弁と黄色い花芯は、目玉焼きのように見えます。

ニッサ・シネンシス

(ヌマミズキ科)

中国原産。真っ赤に色づいて、寒くなるほど紅葉します。世界三大紅葉樹の一つです。

ベニマンサク

(マンサク科)

別名マルバノキ。落葉しつつあります。波打った星形の赤紫色をした花も咲いています。

カリン (バラ科)

黄色い実をつけています。

モミジバフウ

(マンサク科)

アメリカ原産であるためアメリカカフとも呼ばれています。紅葉しています。

イチヨウ (イチヨウ科)

中国原産。広場手前は雌株、奥は雄株です。銀杏が成るのは雌株のみです。黄葉しています。

さんばがわふゆざくら

三波川冬桜 (バラ科)

ヤマザクラとマメザクラの交配種。一重咲きで薄い桃色の花をつけています。

こぶくざくら

子福桜 (バラ科)

八重咲きで白色～薄い桃色の花をつけています。

